

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 3 区分
【発行日】平成 17 年 9 月 15 日 (2005.9.15)

【公開番号】特開 2004-303200 (P2004-303200A)
【公開日】平成 16 年 10 月 28 日 (2004.10.28)
【年通号数】公開・登録公報 2004-042
【出願番号】特願 2004-21809 (P2004-21809)
【国際特許分類第 7 版】
G 0 7 F 9/00
【F I】
G 0 7 F 9/00 1 0 9 A

【手続補正書】
【提出日】平成 17 年 5 月 30 日 (2005.5.30)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項 4
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項 4】

前記当接面を、扉板が全開の状態から所定角度だけ閉鎖方向に回転するまでの間は扉板に所定の回転抵抗を付与し、

扉板が前記所定角度以上閉鎖方向に回転すると、扉板に付与する回転抵抗が前記所定の回転抵抗よりも小さくなるように形成した

ことを特徴とする請求項 1 または 2 記載の自動販売機における商品取出口の扉機構。

【手続補正 2】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 1 9
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0 0 1 9】

また、扉板 2 0 と一体に形成された支軸 2 1 と共に回転するカム 3 3 と、当接面 3 3 a に当接するガイドピン 3 5 と、ガイドピン 3 5 をカム 3 3 側に付勢するバネ 3 4 a とから制動器 3 0 を構成したので、当接面 3 3 a の傾斜角度を変更することにより扉板 2 0 に付与する回転抵抗を変更することができ、必要に応じて容易に扉板 2 0 に付与する回転抵抗を設定することができる。

【手続補正 3】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 2 0
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0 0 2 0】

扉板 2 0 の閉鎖に従い扉板 2 0 に付与する回転抵抗が小さくなるように当接面 3 3 aを形成したので、商品の取出し後は速やかに開閉扉 2 0 を閉鎖させることができ、商品取出口 1 0 の開放状態が無用に長くなることなく扉板 2 0 を閉鎖するようにしてゴミや埃、雨水等の侵入を防止することができる。

【手続補正 4】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 2 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 2 3 】

また、扉板 2 0 を商品取出口 1 0 の前方に回動することにより商品取出口 1 0 を開放するように構成したので、商品取出口 1 0 を外面から覆うことができ、ゴミや埃、雨水等の侵入を防止することができる。

【手続補正 5 】

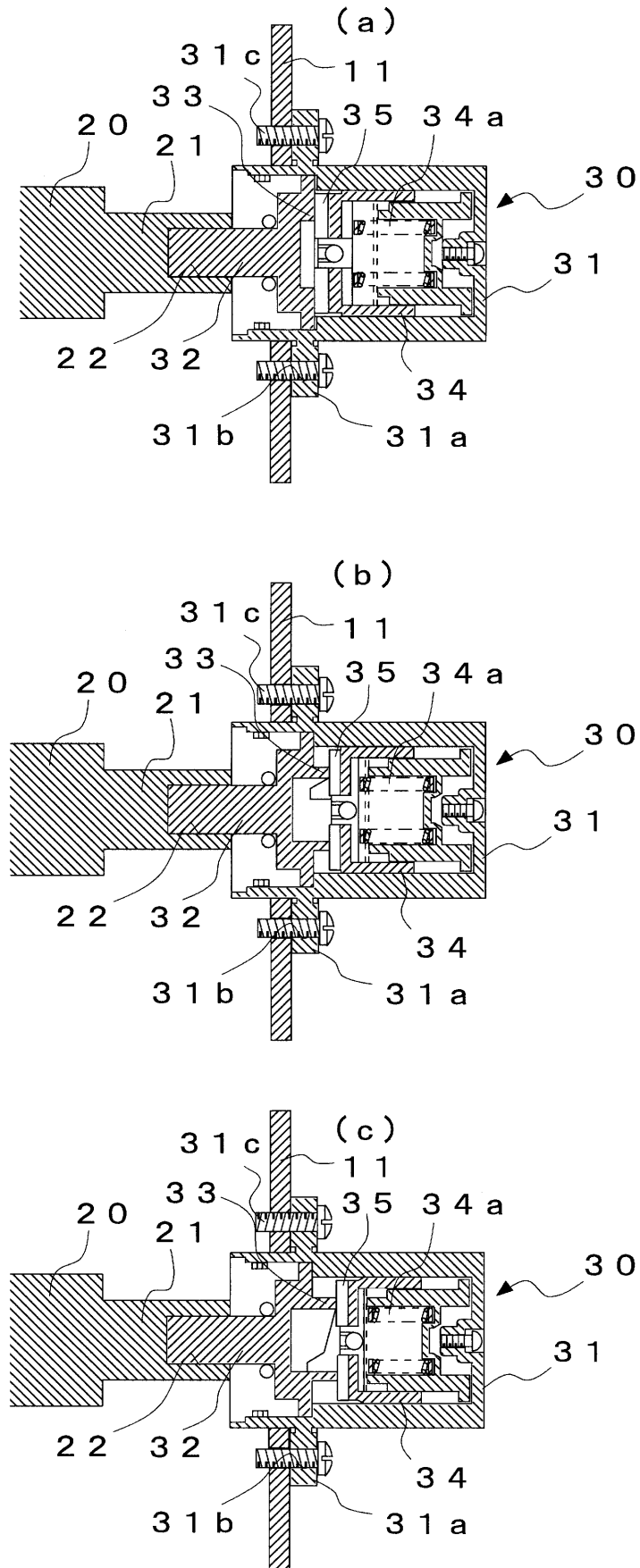
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 2】



【手続補正 6】

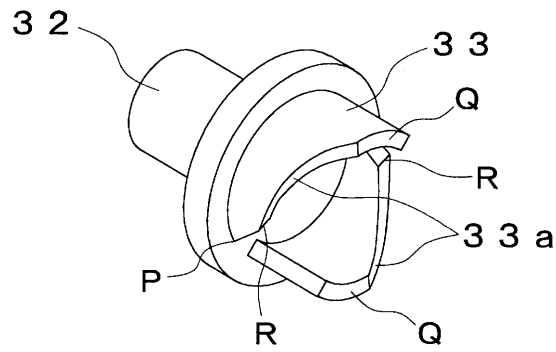
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 3】



【手続補正 7】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 6】

